

さがえ市議会だより

令和5年(2023)

Letter

11/02

No.159



特集

地域農業の担い手として寒河江で就農を目指す

地域おこし協力隊

+

寒河江市議会

Topics

令和4年度決算

特集 地域おこし協力隊 + 寒河江市議会

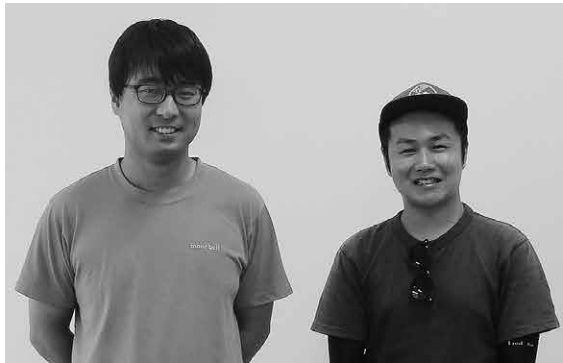
令和4年度より、地域おこし協力隊として、農業を中心に活動されている森川宏輝さんと小林勇氣さんのお二人に、生活の様子や今後の活動などをお伺いしました。新たな本市の魅力や農業を愛する並々ならぬ思いなど、いきいきと語ってくれました。

⑥ 森川 宏輝さん

東京都出身 30歳

⑤ 小林 勇氣さん

青森県出身 27歳



■地域おこし協力隊になったきっかけと寒河江を選んだ理由はなんですか。

森川 元々農業をやりたいかっただけで、そんな中寒河江市で地域おこし協力隊の募集をしていました。仙台に住んでいた時に寒河江にはさくらんぼ狩りに来た事があり、その時食べたさくらんぼが美味しくて、さくらんぼを作りたい、フルーツを作りたいと思って、偶然も重なり寒河江を選

びました。また、面接の時に担当して下さった方がとてもフレンドリーで、印象が良かったのも選んだ理由です。

小林 以前、四国のお遍路参りをした経験があり、その中で地元の方から「お接待」というおもてなしを受けました。農家の方々と触れ合う機会があり、いきいきしている姿を見て漠然と自分も農業をやってみたいと思いました。いざ、始めるにしてもどこから始めたら良いか分からない時に寒河江での協力隊の募集を見つけた。他の地域は1種類の作物を作るために募集するのですが、寒河江は様々な作物を作ることが出来るため、自分に合った物を見つけれらる利点があり、選びました。

■寒河江についての感想、魅力はなんですか。

森川 農作業をしている途中で差し入れをくれる等、誰もが優しく接してくれ、お水やお米などの食べ物は何でもおいしいところが寒河江の魅力。オススメのスポットはおいしい湧き水が流れている田代地区です。それとなんて言っても温泉が最高です。旧市民浴場もよく行きましたし、「湯るりさ



え」も利用させていただいています。

小林 周りに必要な施設はそろっているのが基本的に暮らしていて不便な所がない良い場所だと思います。作る事の出来る農作物の種類が豊富なのも魅力です。オススメのスポットは白岩地区にある「種時（たねまき）ザクフ」です。夜ライトアップもされていてとても綺麗です。いこいの森の周辺から見える景色が良く、夜は星空がとても綺麗に見えます。

■現在はどのような活動をされていますか。

森川 現在も農業研修をしています。今年から、自分でさくらんぼの園地を借りて、自分で栽培をしました。その他、「担い手の会」

で開催する「子どもの農業体験」の準備の手伝いやイベント販売の準備などしています。ハロウィンのカボチャなども、イベントに向け栽培しています。さくらんぼは、就農した先輩や師匠が園地の近くにおり、指導を受けて、取り組んでいます。寒河江の方は親切で、どんな事でも、すぐに相談でき、いろいろな方に教わって、農作業に取り組んでいます。

小林 令和4年度は、若手農家からなる「担い手の会」を手伝い研修をしてきました。いろいろな農作業を体験することができました。今年（令和5年度）から、自分がどんな農業をやりたいのか、それを見極め、実践する年になりました。4月後半、空いた農地を借り



て、師匠と仰ぐ方の指導を受けて自分で一通りさくらんぼとリンゴの栽培を始めました。さくらんぼは6月の突風でハウスが飛ばされ大変でした。リンゴは、先日摘果などを行い、順調に育っています。「担い手の会」の関係者の方にも教えてもらいながら、楽しく取り組んでいます。

■苦労や魅力は。

森川 農業は、おいしい食べものやさくらんぼ、野菜など育てるだけでなく、県外や首都圏に伝えるため、販路を拡大したり、知らない人に山形のさくらんぼを知ってもらうなど、まだまだ、いろいろな取り組みができます。また、さくらんぼをブランド化しているので自分も育てたいという夢があります。農業は、魅力がいっぱいあります。大変だったのは、時間に追われることでした。特にさくらん

ぼの時期は、剪定枝の片づけ、ビニール止め、ビニール張り、草刈りと次から次と農作業が続き、4月5月は忙しく、目が回りそうでした。農業に関しての土台がないので、土地・機械など、自分で探していかなければならない事が心配でした。その中で、地域の人が教えてくれたり、機械を貸してくれることもありました。優しい方が多く、助かっています。

小林 農作業は、体力仕事ですが、好きな作業なので、楽しくやっています。今年の春は、突風でビニールが飛ばされたのがつらかったです。天候に左右される経験でしたが、農作業は、やはり趣味の延長で楽しく取り組んでいます。やった分だけ返ってくるし、成果は目に見えてわかるので、楽しくやれています。最終的には、大粒のぶどうを栽培したいと考えています。来年からは、空いた畑にぶ



どうの苗木を植えようと計画しています。さくらんぼなら、佐藤錦と紅さやか、紅秀峰を植えたいと思っています。

■今後の活動を教えてください。

森川 遊休農地の活用や再生をしていきたいと考えています。令和6年まで研修期間は果物を中心に取り組み、その後は寒河江で就農したいと思っています。就農後、自分が作った果物でカフェをやりたいです。自分で作った果物を加工し、販売までする6次産業に取り組めるよう魅力的な果物（うまいもの）を作っていきたい。
小林 うまいものを作りたい、大粒のぶどうの栽培をしたい、それだけです。

今後は、お一人とも、寒河江に定住し、就農を目指しているといきいきと話してくれました。





ここがポイント

定例会で審査した議案のうち、特に皆さんに知っておいてほしいことをピックアップします。

※金額は、表示単位未満を四捨五入して表記しています。

令和4年度決算

認第1号~認第7号、議第43号~議第44号

寒河江市の令和4年度決算を認定

一般会計決算

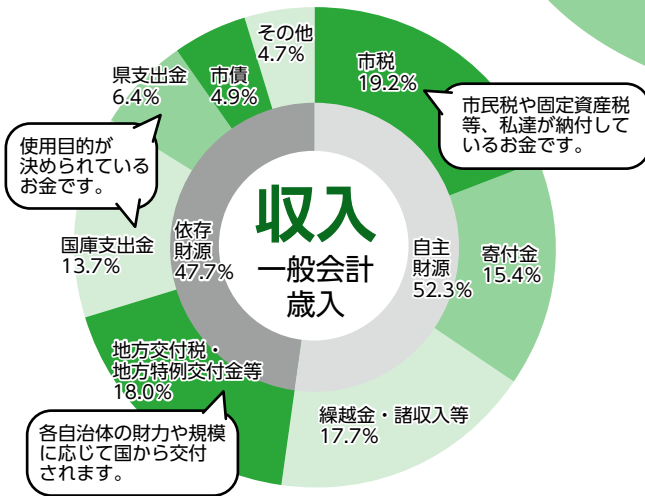
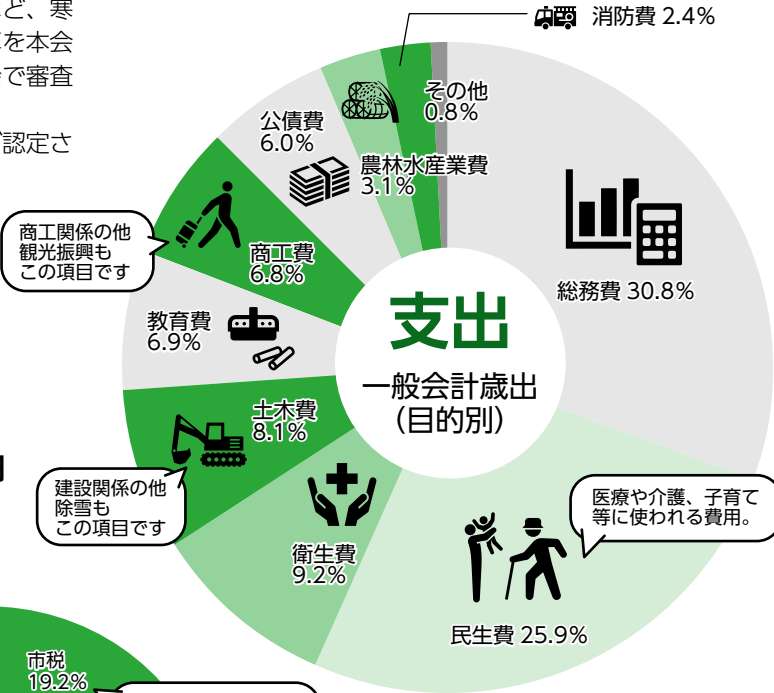
歳入 270億9055万円 (1.0%減)

歳出 260億8999万円 (1.1%減)

実質収支 9億2682万円

一般会計や市立病院事業会計、国民健康保険特別会計など、寒河江市の令和4年度決算を本会議および決算特別委員会で審査しました。その結果、全ての決算が認定されました。

市民1人あたり
653,917円



主な事業会計			
	収入	支出	
市立病院事業会計	収益的	20億3168万円	19億7507万円
	資本的	1億2460万円	1億7042万円
水道事業会計	収益的	10億7879万円	9億6606万円
	資本的	1億5108万円	6億56万円

主な特別会計		
	収入	支出
国民健康保険特別会計	41億1922万円	40億5204万円
介護保険特別会計	46億1358万円	44億2960万円

滞納額圧縮の成果は

歳出第1款 市税 【固定資産税】

【こんな質疑が行われました】

- Q. 固定資産税について、前年度以前から繰り越されている滞納額が1億300万円ほどとなっており、大きいと感じる。空き家の問題などもあると思うが、今後の対応は。
- A. 固定資産は、財産として残るものであり滞納が累積しがちだと認識しています。空き家問題等については、建設管理課とも協力し、踏み込んだ対応ができるよう検討を重ねます。

投票率低下に歯止めをかける予算増を

歳出第2款 総務費 【選挙啓発事業】

【こんな質疑が行われました】

- Q. 選挙の啓発費について、今年4月に実施された寒河江市議会議員選挙でも投票率が低い結果となったが、啓発にかかる予算を増額してもよいのではないか。
- A. 啓発事業につきましては、具体的には選挙啓発用冊子や明るい選挙ポスターコンクールの参加賞の配布等をこれまで行ってきました。市議会議員選挙の投票率が思うように伸びなかったことも踏まえ、来年の予算要求に向けて検討していきます。

正念場の自殺防止対策

歳出第4款 衛生費 【自殺対策事業】

【こんな質疑が行われました】

- Q. 実際に行った自殺防止対策は。
- A. ゲートキーパー養成講座やSOSの出し方・受け止め方講座などの本人と周りを支える仕組みづくりを実施しています。

ぐるぐるさがえのさらなる機能拡充は

歳出第7款 商工費 【慈恩寺観光振興事業】

【こんな質疑が行われました】

- Q. 観光ガイドアプリ「ぐるぐるさがえ」の機能拡充はこれからも続いていくのか。
- A. 多言語に対応するなど、インバウンド需要にも対応できるよう改修を進めていきます。



令和5年度予算

今冬の新型コロナウイルス感染症対策

歳出第4款 衛生費 【新型コロナウイルスワクチン接種事業】

○ 新型コロナウイルスワクチン接種事業 5481万円

新型コロナウイルスワクチン接種を安定して実施するための体制を整備。

安全なキャンプ場の鳥獣対策は

歳出第6款 農林水産業費 【いこいの森再整備事業】

○ いこいの森再整備事業 1億912万円

国の交付金を活用し、管理棟やあずまの改修、Wi-Fi環境の整備等を実施。

【こんな質疑が行われました】

- Q. いこいの森再整備事業について、過去には熊などの目撃情報もあり、子どもたちが怖くて行けないという声が聞かれた。今回の補正予算では、このような鳥獣対策も含まれるのか。
- A. 整備計画の中の1つとして、電気柵とアニマルセンサーの設置による安全対策を計画しています。

議会と語る会を開催します

新型コロナウイルス感染症の影響により開催を見合わせていた議会報告会を「議会と語る会」と名称を一新し、4年ぶりに開催いたします。

市議会で議論された内容等についての報告のほか、市民の皆様の幅広いご意見を伺わせていただければと思っております。事前申し込みは不要でどなたでも自由に参加可能ですので、お気軽にお越しください。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

日 時	場 所
11月4日(土) 午後5時	南部地区公民館
11月5日(日) 午後3時	西部地区公民館
11月18日(土) 午後5時30分	文化センター(第一研修室)
11月18日(土) 午後5時	この木交流センター

提出議案等と採決結果

可決・否決……一般議案、予算等
 同意・不同意……人事案件等
 認定・不認定……決算議案等
 承認・不承認……専決処分議案等
 採択・不採択……請願・陳情

令和5年第3回定例会					
議案番号	議案名	採決結果	議案番号	議案名	採決結果
	人権擁護委員の候補者の推薦に関し意見を求めることについて	同意 (全会一致)	議第43号	令和4年度寒河江市水道事業会計利益の処分及び決算の認定について	可決および認定 (全会一致)
認第1号	令和4年度寒河江市一般会計歳入歳出決算の認定について	認定 (全会一致)	議第44号	令和4年度寒河江市下水道事業会計利益の処分及び決算の認定について	可決および認定 (全会一致)
認第2号	令和4年度寒河江市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	認定 (全会一致)	議第45号	令和5年度寒河江市一般会計補正予算(第4号)	可決 (全会一致)
認第3号	令和4年度寒河江市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	認定 (全会一致)	議第46号	令和5年度寒河江市介護保険特別会計補正予算(第1号)	可決 (全会一致)
認第4号	令和4年度寒河江市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	認定 (全会一致)	議第47号	令和5年度寒河江市水道事業会計補正予算(第1号)	可決 (全会一致)
認第5号	令和4年度寒河江市介護認定審査会共同設置特別会計歳入歳出決算の認定について	認定 (全会一致)	議第48号	寒河江市立図書館に関する条例の一部改正について	可決 (賛否表参照)
認第6号	令和4年度寒河江市財産区特別会計(高松、醍醐、三泉)歳入歳出決算の認定について	認定 (全会一致)	議第49号	寒河江市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正について	可決 (全会一致)
認第7号	令和4年度寒河江市立病院事業会計決算の認定について	認定 (全会一致)	議案第4号	寒河江市議会会議規則の一部改正について	可決 (全会一致)
議第42号	表彰について	同意 (全会一致)			

令和5年第3回定例会の議案等は
 こちらから



賛否表 (賛否が分かれたものや、退席などがあった場合に表示しています。)

議席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	採決結果
	柏倉 信一	佐藤 政人	野口康一郎	児玉 崇	月光 裕晶	安孫子義徳	太田 陽子	佐藤 耕治	後藤健一郎	渡邊 賢一	伊藤 正彦	古沢 清志	太田 芳彦	沖津 一博	荒木 春吉	阿部 清	
議第48号	※	○	○	○	○	○	×	○	○	×	○	○	○	○	×	○	可決

○は賛成、×は反対 ※議長は採決に加わらない。

議論クローズアップ

【討論要旨】 議第48号 寒河江市立図書館に関する条例の一部改正について
 議案概要：図書館に指定管理者制度を導入するため、条例の改正をしようとするもの

反対

安上がり行政(民間業者への委託)は、市民サービス低下だ

公営施設への安易な民営化について、市民の十分な理解が得られているとは到底言い難い。とりわけ歴史と文化、教養の拠点、生涯学習のシンボルとして、さらなるリニューアルにより、直営での充実強化を図るべきである。図書館の継続性・安定性が失われることがあってはならない。



さわやか・立憲クラブ
 渡邊 賢一 議員

また、導入自治体では、来館者数や貸し出し数、イベントの減少など、多くの失敗例がある。非正規労働者「官製ワーキングプア」を生み出し、少子化に拍車をかける元凶だ。

賛成

読書の盛んなまちづくりを推進し、多様化するニーズに対応を

先の議員懇談会に、市立図書館の指定管理者制度導入について、時間をかけたメリット・デメリット両論併記の調査結果が提出されており、それも含めて委員会で審議を行った。これまでの事業を継続し、さらに専門事業者がもつ高い専門性やノウハウ・創意工夫を活用して多様化する市民ニーズに対応することができるのであれば、指定管理者制度の導入は適切であると考えている。



壮風会
 後藤健一郎 議員

コスト低減ありきではないことも確認したので、市中心部のさらなる活性化を期待し、この議案に賛成する。



一般質問

問…市長答弁

問…教育長答弁

問…副市長答弁

財政	質問者	子育て	質問者
さくらんぼ街路灯の維持管理 P9	野口	子どもを持つ保護者の声 P9	月光
社会・暮らし	質問者	農業	質問者
人口減少対策 P8	太田(芳)	猛暑や水不足による農作物への影響	渡邊
自転車利用者のヘルメット着用努力義務化	太田(芳)	経済	質問者
これからのスポーツ振興 P9	佐藤(政)	中心市街地活性化 P9	野口
健康・福祉	質問者	フローラ・S A G A Eの利活用 P9	野口
がん検診の充実 P8	太田(陽)	市内商工業者の業況	児玉
観光	質問者	今後の緊急経済対策への取り組み	児玉
これからの寒河江市の観光 P9	佐藤(政)	教育	質問者
アフターコロナの観光振興と栽培振興 P10	佐藤(耕)	子どもの豊かな成長 P8	太田(陽)
体験型観光による魅力的なまちづくり	渡邊	学校施設整備計画(防災機能) P10	佐藤(耕)
さくらんぼシーズンに向け実施した広告宣伝 P10	児玉	学校施設整備計画(中学校統合) P10	渡邊
今後の観光誘客におけるP R・広告宣伝 P10	児玉	教育問題 P11	荒木



活発な宅地造成



録画映像は
こちらから

我が国は世界に類を見ない人口減少社会に突入しており、最も高齢化が進んだ先進国である。超高齢化時代を迎え少子化への対策を急がなければならぬ重要なテーマだ。

園少子化対策として、これまで本市で取り組んできた施策は、どんなものか。

園妊娠前から育児期まで支援する寒河江型ネウボラとして取り組んでおり、不妊治療助成や、高校入学生年齢時の給付金支給、高校3年生までの医療費完全無料化等を行っています。

園移住定住を推し進めるために、さがえ心地体験住宅があるが、利用状況は。

園これまでの利用実績は、令和3年度8月からの2年間で合計19件、延べ利用者数464人、首都圏の方がワーケーションの体験で利用するのが一番多くなっております。

園これから、本市の人口を増やしていくために、どんな施策が必要か。

園子育て世帯への経済的支援、子育て環境の充実、社会全体で子育てを支える仕組みづくりの3つが必要であり、実現に向けて社会全体の気運醸成が肝要であると考えております。

本市の人口増加に向けて



太田芳彦議員



子どもたちが用意する生理用品



録画映像は
こちらから

園現在、生理用品は保健室に常備して子どもたちに提供していますが、困ったときに据え置きものを使えるよう、学校長等の意見を聞きながらトイレに置く方向で検討します。

園中学校の1校案は、大規模校の課題などをふまえ、慎重にすべきでは。

園大規模校では各教科の教員が増えるため、互いに研修を重ね、より良い授業を行うことで生徒の成長に繋がるものと考えます。特別教室等の調整等の対応も十分可能と考えます。

園胃がん検診に胃カメラの導入はできないか。

園胃内視鏡(胃カメラ)検査を取り入れるにあたっては、市民のニーズを把握し、検診実施医療機関及び寒河江市西村山郡医師会と実施体制について前向きに検討してまいります。

子どもから高齢期まで、すこやかな生活を



太田陽子議員

今、子どもたちを取り巻く環境はどうか、貧困や不登校、いじめなど問題が山積している。その中で、子どもたちをすこやかに育てていく事を考えた学校再編へ。

園学校のトイレに生理用品の配置はできないか。



子どもを持つ保護者の声

月光裕晶 議員



学校と保護者との連絡方法についてなど、子どもを持つ保護者から多くの声をいただいた。新型コロナウイルスで変わった子ども達の集団生活。現在の状況は。

黙食やマスクの着用については、不要としています。運動会や授業参観、部活動の大会等でも人数制限はなく、子ども達の生き生きと活動する姿が見られる状況です。

保護者や子ども達との認識の違いやズレを解消するために正確に伝える工夫をすべきです。

認識の違いやズレで判断に迷ったり、勘違い等がないよう、発達段階に応じた話し方や連絡方法を取り、情報伝達や意思疎通がスムーズにいくよう学校に指導してまいります。

デジタル化した連絡網を、保護者への情報伝達にもっと活用すべきです。

さらさら連絡網の利用については、子どもたちの発達段階における自立や自主性の育成を大切にしつつ、保護者の方々の利便性を踏まえながら活用してまいります。



連絡網をもっと有効活用しよう



録画映像はこちらから



観光およびスポーツの振興について

佐藤政人 議員



地域資源を活用した観光施策実現と観光人材の育成。グリーバースがえ等

を活用した今後のスポーツ大会の誘致の方針とスポーツツーリズムの実現策は。

通過型観光から着地型観光へ転換するための施策および観光人材の確保育成の具体策は。

新たな体験観光メニューの創出により、着地型観光の推進を図ります。また、観光人材の確保育成については、観光関連事業者と連携し

観光知識向上支援や研修会等を実施します。スポーツに親しむ環境づくりを進める上で、将来どのような大会の誘致を目指すのか。

ニュースポーツやレクリエーション等の全国・東北大会やグリーバースがえの多目的水面広場を活用したトライアスロンの国際大会を視野に検討していきたいと考えます。

スポーツツーリズムを推進するため、「する・見る・支える」をどの様に実現するのか。

スポーツをそれぞれの方法で楽しみ、個人や団体が連携・協働し、コミュニケーションの輪を広げ、活力ある地域社会を目指すことも、交流人口の増加にも繋がりたいと考えます。



トライアスロン競技



録画映像はこちらから



中心市街地の現状や賑わいの創出に向けて

野口康一郎 議員



中心市街地にかつての賑わいをもたらすにはどうすべきか。

以前に比べて賑わいが減っているように感じるが、市としての現状の評価は。

活気に溢れた賑やかな中心市街地と云うには、物足りなさを感じております。今後は、若者が楽しめる工夫に努め、恒常的に賑わいのある中心市街地となるべきと考えております。

さらさら街路灯の維持管理について今後の見通しは。

設置者の市商工会を中心に、維持管理団体や町内会等との意見調整をお願いしており、これにより出された方向性について、どのような支援が必要か、検討してまいります。

フローラ・SAGEを市民が誇れる施設にするには。

福利活用促進計画を再調整し、若者が感性を刺激する創造的な体験をすることで、いずれ寒河江に帰り仕事に就きたいと思うきっかけとなるような取り組みを進めてまいります。



灯りを失った中心街



録画映像はこちらから



さくらんぼ観光振興 と学校防災機能

佐藤耕治 議員



さくらんぼを核とした観光振興と紅秀峰振興の支援強化。自然災害等に備え、安心・安全を守るための学校避難所の防災機能の考えは。観光誘客と広域観光の取り組みは。園さくらんぼを中心に据えた観光誘客事業と市内周遊策に取り組むことで、リピーター率向上を進めていき、広域観光については、近隣自治体と連携体制整備を検討してまいります。

園紅秀峰のこれからの支援策は。園生産者の声や消費者ニーズを汲み取り、現行の紅秀峰ブランド推進事業や寒河江ブランド・魅力発信協議会の事業などによりハードソフト両面から効果的な支援に努めます。園新しく整備される学校施設の防災機能の強化についての考えは。園国の方針や学校施設整備計画に基づきながら、関係機関や地域の皆様の意見等を十分お聞きし、新たに整備される学校において、防災機能の充実強化を図ってまいります。



チェリーランドに設置されている観光案内所



録画映像は
こちらから



マンモス中学校統合 の見直しは

渡邊賢一 議員



学年10クラスでは、行き届いた教育ができない。施設や備品の利用に制限がかかる、校則が厳しく、指導が威圧的、部活動の格差が大きくなる。顧問教員の指導に限界が生じる、生徒間のトラブルが多発する。卒業しても同級生の名前と顔が一致しないなど問題が多すぎる。

園ウィルス等集団感染リスク及び不登校やいじめの精神的ストレス解消に対応できるのか。園統合中学校を建設する際には、教室や各種設備等の配置など感染リスクを下げる施設を検討します。精神的ストレスについても、様々な手立てを取りながら解消に努めてまいります。園陵東中陵南中を中心とした2校案を含め、学校再編に関する庁内調整会議の検討状況は。園庁内調整会議は、令和5年1月からこれまで6回の会議を開催し、学校再編とまちづくりに関する課題について協議を行っているところです。今後市の将来像を見据えながら、しっかりと検討・協議してまいります。



卒業写真のあの人は!?不明!?



録画映像は
こちらから



効果的なPRで寒河江 市に賑わいを

児玉 崇 議員



市全体が盛り上がる姿を市内でアピールすることも必要ではあるが、「ポストコロナ」の今、これからの観光復興と振興を図っていくためには、本市もPR活動や広告宣伝などで広く効果的に情報発信を展開していくことが不可欠である。

園本年さくらんぼシーズンを迎えるにあたり行った広告宣伝事業についての検証と所感。園幹線道路沿いへののぼり旗の設置等、「さくらんぼ月間」として市内一円でPRを行い、好意的な声をいただいたところですが、今後検証を進め、効果的な広告宣伝に努めます。園観光誘客の向上を図るための直近のPR活動や広告宣伝事業の実施計画は。園旅行エージェントの訪問やトップセールスに合わせた観光PRキャンペーンなどを実施しており、今後はSNSや観光アプリ等を活用した情報発信に力を入れていきます。



「寒河江推し」を市内だけではなく全国に!



録画映像は
こちらから



全国学力状況調査

荒木春吉議員



今夏7月19日に陵南中学校で我々学区議員全9名と語る会を行った。授業参観後1時間懇談会を持った。色々な課題が共有でき、有意義だった。

全国学力学習状況調査の結果と分析は。国語・数学ともに、全国及び県の正答率を上回っており、学力向上対策の成果が表れています。英語については、全国を下回ったものの県を上回り、改善傾向にあると捉えています。

国生徒たちの学力向上策は。国語では、GTECによる生徒の実態把握と英語科教員の研修会、外国語指導助手（ALT）の増員など、また、読解力の向上を図るため、リーディングスキルテストを実施しています。

不登校生徒の現状と対策は。不登校児童生徒は増加傾向にあります。対策として「SOSの出し方・受け止め方」、魅力的な学級づくりを目指した「学級づくり」「授業づくり」の教員対象研修会を開催します。



熱の入った授業



録画映像はこちらから

議会日誌

寒河江市議会はさまざまな分野について日々調査・研究を行っております。今回は総務産業常任委員会での視察の状況や議員全員での研修の様子をお伝えします。



現地調査後意見交換を行った

総務産業常任委員会は、この2年間のテーマを「農業振興」に定め集中的に取組み、当局に政策提言するため、取り組んでまいりました。その第1段として9月26日に農業委員会との意見交換と現地調査を行いました。現在、本市の農業が抱える課題に遊休農地の増加があります。「農地の持ち主が県外に住んでいる」「抵当権設定がされて売買ができない」等の理由で遊休農地が生まれるようです。また、農地利用最適化の必要性についても話し合いました。本委員会も、これらの課題解決に向けて取り組んでまいります。

現在、そして未来の農業に向けて



ファシリテーション研修

8月22・23日の2日間、本市の会議室でファシリテーション研修会が行われ、よりよい話し合いのための支援・促進の基本的な考え方・働きかけを、体験を通じて学びました。ワールドカフェを体験しましたが、今までにない研修の内容で、結論を導くものではなく、自分の思ったことを、書いたり発言したりできるので誰でも参加できる研修でした。今後は、議会報告会や意見交換会などに取り入れて、議会の活性化に向けて頑張ってまいります。

話し合いの支援・促進の技術を身に付ける

より近くに。 時代に合わせた発信

寒河江市議会では、SNSによる情報発信を行っています。
いいね！やフォロー、よろしくお願いします。



市議会ホームページを 見てみませんか

寒河江市議会では「開かれた議会」を実現するため、ホームページで議案書等の公開や本会議等のインターネット中継を行っています。市議会の活動や市政の状況を知ることができますので、ぜひご活用ください。

ご不明な点については、議会事務局へお問い合わせください。

○議会事務局
0237-85-1899



寒河江市議会
ホームページ



12月定例会の日程（予定）

日	月	火	水	木	金	土
11/19	20	21 招集告示	22	23	24 請願・陳情 締め切り	25
26	27 議会運営委員会	28	29	30 本会議 (議案説明)	12/1 議案調査日	2
3	4 議案調査日	5 本会議 (一般質問)	6 議案調査日	7 議案調査日	8 本会議 (一般質問)	9
10	11 本会議(質疑) 予算特別委員会、 委員会・分科会	12 委員会・分科会	13 事務処理日	14 事務処理日、 議会運営委員会	15 予算特別委員会、 本会議(採決)	16

傍聴を希望される皆様へ

開会時間はいずれも午前9時30分です。日程が変更になる場合や傍聴をご遠慮いただく場合があります。

請願・陳情の締め切り

12月定例会の請願・陳情は「11月24日（金）正午まで」に議会事務局へご持参ください。

決算特別委員会の正副委員長を 選任しました

令和5年9月定例会中に開催された決算特別委員会において、委員長・副委員長が選ばれました。



[委員長]
太田 芳彦



[副委員長]
野口 康一郎

編集後記



議会広報委員会 太田 陽子

酷暑も過ぎ、秋も深まり、降雪が気になります。地球沸騰など、今までと違うことが起きています。二酸化炭素の削減を、自分のできるところから、すぐにでもやらなければと思った夏でした。はて、私に何ができるか？ガスやガソリンを使わない？料理をしない？出かけず家にいる？どれも今では、不可能なこと。車社会に慣れ、近いのに車で出かける、歩くことを極力しない、これではだめだ。二酸化炭素を減らすためにも、健康のためにも歩く機会を多くして、地球のために、大きく人類のために、自分に何ができるか、考えてみようと思った、37℃の夏でした。